

議案第95号

服掛松キャンプ場の指定管理者の指定について

次のように指定管理者を指定するものとする。

令和5年12月7日提出

山都町長 梅田 穂

施設の名称	指定管理者		指定の期間
	住所	名称及び代表者	
服掛松キャンプ場	山都町菅尾 1344-1	株式会社歌瀬ア ウトドアライフ 代表取締役 興 梠 公治	令和6年4月1 日から令和11 年3月31日まで

(提案理由)

山都町服掛松キャンプ場条例（平成17年山都町条例第127号）第16条の規定に基づき、この公の施設の指定管理者を指定するにあたり、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第6項の規定により議会の議決を経る必要があります。

これが、この議案を提出する理由です。

「服掛松キャンプ場」指定管理候補者の選定結果について

1. 募集及び選定の経過

月 日	内 容	
10月 2日	募集開始	
10月 16日	指定管理施設現地説明会	参加者 1団体
10月 20日	山都町指定管理候補者選定等に係る委員会（以下「委員会」という。）の設置及び委員の任命	<p>募集要項説明、審査項目、配点等協議 (委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊本学園大学 ・(公社) 熊本県観光連盟 ・(株) くまもと DMC ・南九州税理士会熊本県連合会 ・(一社) 熊本県中小企業診断士協会 ・行政職員 1名
10月 23日～ 11月 2日	申請書受付期間	応募者 2団体
11月 24日	第2回委員会	審査会：プレゼンテーション、ヒアリング等の実施

2. 指定管理候補者及び選定理由

(1) 指定管理候補者 株式会社歌瀬アウトドアライフ 代表取締役 興梠公治
山都町菅尾1344-1

(2) 選定理由

服掛松キャンプ場の指定管理者の募集については、公募を行い 2 団体の応募があった。選定した団体はこれまで管理をしてきた経験を有し、キャンプ場利用者のトラブルや困りごとに臨機応変に対応できるようスタッフのキャンプスキルの向上やホスピタリティ溢れる対応に努め、安心してキャンプを楽しめる雰囲気づくりに取り組んでいる。また、日本最大級のキャンプ場検索サイト「なっぷ」のおすすめキャンプ場ランキングでも常に上位を占めており、利用者からの評価も高い。

申請書類・プレゼンテーション及びヒアリングをもとに「山都町公の施設の

「指定管理者の指定の手続に関する条例」で定める選定の基準に基づいて総合的に審査・選考を行った結果、応募者の得点は総合得点 600 点中 490 点であり、指定管理候補者として適当であると判断した。

3. 提案概要

指定管理料提案価格：1,430 千円（税込）、基準価格 1,434 千円（税込）

事業計画：

- 場内の安全パトロールを強化し、キャンプでの火気の取扱い等、利用者への安全啓発を実施。また定期点検のほか場内巡回での安全点検を随時実施し、危険要因の排除に努める。
- 危機管理研修や安全教育研修を通じて、スタッフ全員のスキルアップを図る。設備の老朽化対策については、町と協議しながら計画的な補修を実施する。管理者で扱える範囲の小修理は、随時補修や防腐処理等を施し、長期の使用に耐えられるよう改修を行う。
- 公共施設としての公平性と民間運営による品質向上を両立させることにより、利用者の視点に立った「新しい公共」をさらに前進させる。公共施設のメリットとしてだれもが気軽に安心して利用できるキャンプ場であること、そして民間運営のメリットとしてキャンパーのニーズや新しいキャンプスタイルへの即応性を高めることで、ビギナーからベテランまで満足できる「敷居の低い高規格なキャンプ場」を実現する。
- 自然体験や自然観察をテーマに保護の観点から気づきのヒントを与えた「冒険マップ」、松ぼっくりやどんぐりなどの自然物で発想力を育む「ネイチャーゲーム」「ネイチャークラフト」等を提案する。
- 持続可能なキャンプスタイルの発信として、キャンプの魅力を発信する。季節に合わせたミニイベントを開催しブームに頼らず飽きの来ないキャンプスタイルを提案しリピートへ繋げる。
- 山都町では通潤橋の国宝指定や高速道路の開通など好機が続く。年間 3 万人が利用する服掛松キャンプ場を回遊拠点として通潤橋・阿蘇・高千穂だけではない「ディープな山都町」の穴場スポット及びグルメ情報などを SNS で発信し山都町内へ誘客する。
- 繁忙期には町内周辺のキャンプ場と連携し斡旋を図る。